



# 春日井ロータリークラブ

2024-25

WEEKLY REPORT

クラブ方針

Rotary  
Club of KASUGAI



## 「脚 下 照 顧」

会 長：青山 博徳  
副 会 長：北 健司  
副 会 長：大原 泰昭  
幹 事：岡本 博貴  
会報委員長：芝田 貴之

事務局：春日井市鳥居松町 5-45  
T E L：0568-81-8498  
F A X：0568-82-0265  
E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp  
H P：https://www.kasugai-rc.org/  
例会場：ホテルプラザ勝川



2024年8月10日（土）2599回（8月第2例会）

持ち出し例会 愛岐トンネル

### 本日のプログラム

- ・点鐘
- ・ROTARY SONG
- ・今月の歌
- ・ビジター・ゲスト紹介
- ・委員会報告
- ・会長挨拶
- ・幹事報告
- ・点鐘

会長  
「我等の生業」  
「少年時代」  
会長  
幹事  
会長

司会 会場委員会  
青山 博徳君  
青山 博徳君  
岡本 博貴君  
青山 博徳君

今月の歌  
「少年時代」  
夏が過ぎ風あざみ  
誰のあこがれにさまよう  
青空に残された  
私の心は夏模様

	8月16日（金）	8月23日（金）	8月30日（金）	9月6日（金）
例会予定	休会	例会 12：30～ ガバナー補佐訪問 13：45～第2回クラブ協議会	卓話 笹島 昭則君 伊藤 正樹君	11：15～ 第3回理事会 12：30～ 例会 祝福 卓話 高山 裕規君 木野瀬将大君

<b>出席報告</b>		<b>委員長 水谷 高広君</b>	
会員 53名	出席39名	出席率73.6%	
先々週の修正出席	出席51名	出席率96.2%	

**ニコボックス報告** **委員長 水谷 高広君**

○8/10 愛岐トンネルぜひご参加く 青山 博徳君  
ださい。  
○塚本さん 三村さん お二人の卓 岡本 博貴君  
話楽しみにしています。  
○地区大会実行委員会の皆様、大会 加藤 久仁明君  
PRご苦労様です。  
○誕生日の祝福ありがとうございます。 社本 太郎君  
昨年8月に見つかったレベル4のガン  
がほぼ完治しました。  
○祝福ありがとうございます。 成瀬 浩康君  
○塚本笑子君 三村栄二君 卓話宜 古屋 義夫君  
しくお願いします。  
○卓話出来る喜びで胸いっぱい 三村 栄二君  
す。  
伊藤 正樹君 岩村 幸正君 小川 長君  
大西 信之君 加藤 茂君 加藤 宗生君  
川瀬 治通君 北 健司君 久米 正俊君  
近藤 太門君 笹島 昭則君 芝田 貴之君  
下別府 正樹君 鈴木 克幸君 高山 裕規君  
塚本 笑子君 筒井 康広君 野間 峰彦君  
野浪 正毅君 長谷川 久幸君 松尾 隆徳君  
水谷 高広君 矢野 義博君 山田 治君  
和田 了司君

○ご協力ありがとうございます。  
出席・ニコボックス委員会

**卓話** **塚本 笑子君**

皆さん、こんにちは。今年の5月に入会いたしました東京海上日動の塚本と申します。今日は自己紹介卓話ということでお時間いただきありがとうございます。本日は、自己紹介と私の現在の仕事の話をさせていただきます皆さんに私のことを知っていただければと思います。どうぞよろしくお願いします。  
あらためまして塚本笑子と申します。両親が毎日元気に笑って過ごせるようにと「笑子」という名前をつけてくれ、大好きな名前でもあり名前に負けないよう笑顔を心掛けています。  
私は1978年生まれで現在45歳になります。愛知県半田市生まれで、現在も半田市に住んでおります。学生時代も自宅から通学しておりましたので現在に至るまで愛知県から出たことはなく、ずっと地元で過ごしております。  
趣味はいくつかありますが、基本的にじっとしていることがあまり好きではなく、常に行動をしたいタイプです。ライブが好きで夏は毎年野外ライブに行ったりしています。旅行ものんびりゆっくりするよりは、世界遺産を巡ったりするのが好きで今年は久々に海外にも行きたいと思っています。  
学生時代、中学・高校ではソフトボールをしており学生時代は部活に明け暮れておりました。現在やっているスポーツと言ったらゴルフくらいですがゴルフも最近は全然行けておらず運動という運動もできていないのもう少し涼しくなったらゴルフを再開できるようにしたいと思っています。

次に勤務先ですが、私は大学卒業後、損害保険会社である東京海上日動火災保険に2021年4月に入社をしました。私が損害保険会社に就職しようと思ったのは、私たちの生活には予期せぬ事故や災害が発生するためそういったときに人々の生活を守り安心を提供することができるのは素敵だと思ったからです。私自身「誰かの役に立ちたい」という思いが強く、自分よりまわりの人のことを！と常に考えており、そうした自分の思いも実現できるのではと思っていました。また、私は会社生活の中で愛知県庁への出向を経験しております。2019年に愛知県庁へ1年間出向をさせていただきました。  
出向時は経済産業局産業振興課次世代産業室というところに勤務をさせていただき保険業務からは一切はなれて愛知県の仕事をしておりました。愛知県庁の方々とお仕事をさせていただけたのは本当に貴重な経験で愛知県というエリアに根差している社員として普通に生活をしていただけに出会えない仲間とも出会えたことも貴重な経験でございました。そしてこの4月から春日井エリアを担当する愛知北支店へ異動になりました。  
企業が抱えるリスクは多岐に渡ります。感染症リスクをはじめ、地震や火災、台風等の自然災害、テロ、デジタル化の進展に伴う個人情報漏洩等々、世の中のリスクは様々です。今年1月に発生した能登半島地震も発生から半年以上たっても復旧が進んでいない中で防災減災の注目もより高まっています。リスクは、私たちのライフスタイルの変化に伴い、変化し続けます。例えば、新型コロナの出現により、私たちの日常生活もオンライン会議など一変し、感染症リスクに加えサイバーリスクなどの新たなリスクが顕在化してきています。このように、時代や社会の進化と共にリスクも形を変えますし、昨今ますます多様化・複雑化していますので、リスクをカバーする保険という仕組みは今後も必要とされる存在だと考えております。  
最後に当社の歴史、損害保険のルーツについての少し触れさせていただきます。当社の誕生は、明治時代にまでさかのぼります。明治維新により日本が開国し、「世界の中の日本」のはじまりを迎えますが、この時代、日本の経済成長を牽引していたのは当時の海上交易です。しかし、貿易の拡大とともに、海運リスク、いわゆる沈没や座礁のリスクが社会問題になり、日本の更なる発展のためには、この海運リスクをヘッジする「保険」という仕組みが必要である、という声が高まりを見せ、創業したのが当社です。日本ではじめてつくられた保険会社であり、145年の歴史がある会社ですが、「世のため、人のため」という精神は、時代が変わっても変わらない当社のDNAとして根付いています。そして地域密着で、地元のお役に立ち、親しまれる企業を目指して参ります。  
私自身は、異動がある会社員ではありますが、伝統ある春日井ロータリークラブに入会させていただきあらには少しでもロータリークラブについて理解を深めていきたいと存じます。ご指導いただくことも多いかと思いますが何卒よろしくお願い致します。

## 卓話

## 三村 栄二君

皆様、あらためましてこんにちは。私は4月に伝統ある春日井ロータリークラブに入会させていただきました、株式会社ショウワクリエイトの三村栄二と申します。この度は自己紹介の場を設けていただき誠にありがとうございます。

私は、昭和48年3月23日に春日井市の穴橋町で生まれました。現在51歳になります。穴橋町は篠木町に隣接した町で、実家が東部中学校のすぐ隣でしたので幼少期は中学校のグラウンドや中庭などが遊び場でした。そのまま学区の篠木小学校に入学しましたが、その後実家の引越に伴い、不二町の不二小学校へ転校、その後岐阜県多治見市立養正小学校へと転校を繰り返しました。中学校は、多治見中学校に入学しましたが、二年生の時に今度は春日井市立高蔵寺中学校に転校し、春日井の地で義務教育の卒業を迎えました。都合、小学校は3校、中学校は2校通っております。何故この様に転校を繰り返したかと申しますと、全て父親の都合によるものでした。と言いましても転勤族と言われるものではなく、父の生き方による都合でした。父は長野県から就職で愛知県に来て、母と出会い結婚をした後にラーメン屋を名古屋市中で開業したそうです。ですがそのお店は1年持たずして潰れてしまったそうです。原因はいろいろあったかと思いますが、その時の事はあまり話したがいなかったので詳しくは分かりません。その後、父は、今度はうどん屋で10年間修行を積んで、春日井市出川町で、うどん屋を独立開業させました。このうどん屋は、父が脳梗塞で倒れ人に譲渡するまで約20年間続きました。その過程において、まずうどん屋開業に伴い賃料の安い長屋の借家に引っ越ししたり、今度はうどん屋が軌道に乗ったからという事で多治見市に家を購入したり、そして私が中学2年生の時には、そのうどん屋の夜のアルバイトがなかなか定着しないと言う事で、私が手伝う事になりお店の裏にあった安アパートに一人暮らしをする事となりました。その様な経緯で何度も転校を経験しました。

先に話した通り父が商売に一度失敗しておりますので、幼少期は非常に貧乏な家庭で育ちました。同級生たちがプーマやアシックスなどのメーカー品と言われるスニーカーやTシャツを着ているのに、私は誰から譲り受けたお古か分かりませんが、見たことの無い様なキャラクターの靴やTシャツを着ておりました。また転校前の校章の入った体操服や色の違う上履きなどをそのまま使っておりましたのでよく馬鹿にされました。そして貧乏をネタにいじめられました。何故この様なネガティブな話をするかと申しますと、この時にかかわれた事や馬鹿にされた事が強烈に私の心に深く突き刺さり、もうこんな惨めな思いは嫌だ、早く社会に出て働きたい、稼ぎたいと強く思った事が、後に今の会社を起業するきっかけとなり現在に繋がっているからです。

中学校を卒業してからいろいろありましたが、18歳の時に自動車運転免許を取得し運送会社にトラックドライバーとして勤務し始めました。最初に勤めた運送会社では家電や食品などの一般貨物を全国に運んでおりましたが、ある時知人からパチンコ台を専門に運ぶ仕事に誘われ転職しました。今では考えられないくらい非常に大変な仕事でしたが収入も良かったので5年程勤め、その時の貯金で24歳の時に中古車販売業を起業しました。

最初のうちは古い年式の低価格帯の中古車を中心に販売しておりましたが、段々と売上も増え従業員も増えていきました。ただ私があまりにも経営者として未熟だった為、ある時6人ほど同時に退職者が出てしまいました。従業員たちの気持ちを考えてあげる事が出来なかったことが招いた結果だと思います。残ったのは整備士1人だけです。私自身反省し、残ってくれた1人を今度こそ大切にしようと思った。さんの話をしました。彼が整備士を志したきっかけや好きな車の車種などいろいろと話す中で彼が乗っているスズキ自動車のジムニーという車の話で盛り上がりました。ジムニーのオフロード(悪路)での走破性能の凄さやカスタム(改造)の楽しさを聞いて、それならば、と休みの日に一緒に林道や河原などに走りに行ったところ、その楽しさに一瞬で私も魅了されました。以来、彼が喜ぶ姿が見たいのとジムニーの魅力を多くの人に伝えたいとの想いからジムニー専門店として再起を図り現在に至っております。最初はジムニーの中古車の販売や、カスタムを行う業務がメインでしたが、途中からバンパーやアルミホイール、マフラー等のオリジナルパーツの開発、設計、販売を行うようになり今では売上の8割以上をパーツの販売が占める様になりました。ジムニーは世界各地に販売されており多くの愛好家がいっぱいいます。弊社のパーツも確認しているだけでフィリピン、タイ、マレーシア、インドネシア、台湾、香港、インドなどのショップ様で販売されており、今年に入ってからイギリスのマンチェスターのショップ様からもご注文いただき取引が始まりました。ちなみに、ジムニー専門店となつてから20年以上の月日が経ちましたが、きっかけとなった、たった一人残ってくれた整備士の彼は開発部長として今も働いてくれています。

またいろいろなお縁から12年程前から円風餃子という名前で餃子とシュウマイを販売したり卸したりする事業も行っており、白山町の実店舗での販売、並びにJR中央線の高蔵寺駅、勝川駅、大曽根駅のキオスク様で取り扱ってもらっています。また大変ありがたい事に清水屋様でも取り扱っていただいておりますので、餃子やシュウマイが好きな方は是非お問い合わせいただければ幸いです。

ちなみに父は脳梗塞で倒れましたが、一命を取り留め、リハビリを経て体調も回復し、好きなカラオケを楽しみながら余生を過ごし5年前に83歳で永眠しました。ラーメン屋を失敗して背負った借金も新たにうどん屋の開業資金として借りたお金も、また家の購入ローンも全て返済し、わずかばかりですが資産も残した父はなかなかの勝負師だったなと改めて思います。私も2年前から味美町にて焼肉屋と、また今年の3月からは名古屋市東区東桜においてラーメン屋を開業しております。

もし、ラーメン屋が失敗したとしても父と同じ様に今度はうどん屋で勝負してみたいと思っております。

お聞き苦しい拙い自己紹介でしたが、ご清聴いただき誠にありがとうございました。





点鐘



米山奨学金授与



祝福 会員誕生日



祝福 結婚記念日



アテンダンス表彰



新入会員卓話 塚本笑子



新入会員卓話 三村栄二



幹事報告